



府中一小だより

令和元年 11 月 12 日

第 9 号

府中市立府中第一小学校

校長 関 修 一

もうすぐ学芸会

11月16日(土)は、いよいよ学芸会保護者鑑賞日です。役になりきり、一生懸命練習を重ねてきた子供たち。当日は、ぜひご観覧いただき、大きな拍手をお願いします。

入退場

ご入場口は東昇降口です。受付を済ませられましたら、廊下にて4列でお並びください。お出口は東門となります。時間は、「学芸会のお知らせ」でご確認ください。

お持ちいただくもの

上履き、靴を入れる袋、対象学年カラーの名札・プログラム等

- *在籍学年のみのご鑑賞となります。
- *学年ごとに登下校の時間が違います。「学芸会のお知らせ」でご確認ください。
- *多くの方が来校するため、敷地内への駐車・駐輪はできません。
- *児童鑑賞日(14日、15日)は、お弁当をお忘れなく持たせてください。
- *その他詳細は、配布済の「学芸会のお知らせ」または本校ホームページをご覧ください。

学芸会 鑑賞の手引き

1年 ヘソをとられたかみなり

舞台は、かみなりの学校です。1学期の終業式で「へそあつめ」が夏休みの宿題に出されました。かみなりたちは、へそを集めにいろいろなところを探し回ります。ちょうちょ、うさぎ、かえるのおへそを取ろうとするかみなりたち。さあ、かみなりたちは、宿題の「へそあつめ」をすることができるのでしょうか？

1年生にとって、初めての学芸会。舞台の上に立ちドキドキしながらも、元気いっぱい演技できるようになりました。1年生194名みんなで作った劇を、どうぞお楽しみください。

2年 11ぴきのねこ

11ぴきの、のらねこたちがいました。11ぴきは、いつもお腹がぺこぺこでした。そこへ、長老ねこが現れ、広い湖に大きな魚が住んでいることを伝えます。のらねこたちは、長老ねこの話を聞き、大きな魚を捕まえに、広い湖に出かけて行きました。山を越え、野を越えて、はるか向こうに、湖が見えてきました。11ぴきの、のらねこたちは、いかだを作り湖に乗り出します。ある日、大きな魚が湖から飛び出してきました。さて、11ぴきのねこは、大きな魚を捕まえることができるのでしょうか？

2年生にとっては、初めての学芸会です。何度も繰り返し練習し、大きく堂々と演技ができるようになりました。一人一人が役になりきり、役にふさわしい話し方や仕草を一生懸命考えました。どうぞ、最後までお楽しみください。

3年 そんごくう

むかし、むかし、中国のお話・・・

いたずらばかりしていた一匹のさるは、狭い狭い岩山の中に閉じ込められてしまいます。その名は「そんごくう」。それから500年。暴れん坊の孫悟空とその仲間たちが、尊いお経を取りに、遠い天竺目指して、長い旅に出かけます。3年生が演じる「そんごくう」は、そんな冒険の物語。果たして、孫悟空たちは、無事、天竺に辿り着くことができるのでしょうか。

3年生にとって、初めての学芸会です。一人一人の個性を生かし、仲間と協力して、様々な困難に立ち向かっていく孫悟空たちの姿から、個々の大切さや協力することの大切さを知ってほしいと考えています。3年生の元気いっぱいな姿と、自分たちで工夫した演技をぜひ、ご覧ください。

4年 高学年免許

もうすぐ高学年になる4年生。みんなで遊園地へ出かけることにしました。さあ、何の乗り物に乗ろうかな？やっぱり乗るならジェットコースター。しかし、このジェットコースターに乗るために必要なものは「高学年免許」。高学年としてふさわしい人になれると、この高学年免許を手にすることができます。まだ免許を持っていない人たちは違反者となり、高学年免許教習所へ連れていかれてしまいます。

この高学年免許教習所では様々なステージがあり、立派な高学年になれるよう、みんなで協力して訓練を受けていきます。最終テストでは、本当の友達とは何なのかを考え、ある決断をします。さあその決断とは・・・？

小学校生活最後の学芸会。日常にもこんな場面あるな・・・と考えられる場面を演じながら、高学年としてふさわしい姿を考え、一生懸命演じます。パワーあふれる4年生の楽しい劇をぜひ最後までお楽しみください！

5年 エルコスの祈り

時は100年後の未来。2119年。

親や先生に見放され、夢や個性を奪われたユートピア学園の子供たちのもとに、ストーン博士が願いを込めてつくった”心”をもつロボット、エルコスがやってきます。

心を閉ざしてしまっていた子供たちひとりひとりに優しく語りかけ、個性を見出そうとするエルコス。子供たちは徐々に忘れていた笑顔と夢を取り戻していくのですが…。はたして、エルコスの祈りは届くのでしょうか・・・。

今年は、『チーム5年 みんなで一つのを』を掲げ、小学校生活最後の学芸会を成功させるためにはどうすればいいのかを考えて劇をつくりあげました。場面ごとに、どのように表現したらいいのか、子供たちが考え、対話し、演じています。チーム5年の世界をどうぞお楽しみください。

6年 夢から醒めた夢

冒険好きの少女ピコ、彼女の夢は現実を越えた世界を冒険すること。夢の配達人たちの案内によって、ピコはマコという不慮の事故で亡くなった少女と出会い「一日だけ入れ替わる」という約束をする。マコの代わりに霊界空港で一日を過ごすことになったピコ。彼女はそこでたくさんの人たちと出会うのだった。霊界空港で働く人たち、戦争で亡くなった子供たち、生きている間に人に迷惑をかけてきた暴走族、家族を顧みなかったサラリーマンたち、仲睦まじい老夫婦、そして、心の弱い少年メソ。霊界空港で起こる事件をピコは乗り越えることができるのか？ピコとマコの約束は果たされるのか？

6年生は、大道具や小道具づくり、照明操作などの裏方も含めてみんなで舞台作品を作ってきました。小学校生活で最後の学芸会で、観てくださる方々に楽しさや感動、そしてすてきな夢を届けられるように精一杯演じます。どうぞお楽しみください。